

標記労働争議ノ其後ノ経過左記ノ通り

記

一 争議団側ノ状況

五月四日ハ争議団本部ニ團員十二三名位出入し居り
 時々二三名位宛ニ越店內ニ入り各階ヲ廻リテ状況ヲ
 偵察スル外特記スヘキ行動ナカリシカ五月五日ハ午
 後一時頃争議団員十三四名並ニ志援員二十名位屋上ニ
 集合シ直チニ散会シタルモ約半数ハ五階食堂ニ入り
 小額ノ飲食物ヲ共同シテ飲食シ約三十分間休憩ニ後
 更ニ六階食堂ニ入り前々様ノ方法ニテ約四十分位休
 憩シタルモ警戒嚴重ノ為メ何等ノ策動ナク退店セリ
 ニエレベーター運轉手ノ復職

エレベーター運轉手ハ既報ノ通り争議団本部ニ於テ
 對策協議ヲ為シタルモ確固タル方針決定セズ漸次争
 議団ヲ脱退シ去タリテ謝罪シ復職ヲ申出スル者續出
 シ五月五日ヨリ解雇通知ヲ受ケタル五名ノ外ハ全員
 無條件ニテ復職就業スルニ至レリ(但し内三名ハ自
 發的辭職シ一名ハ病氣中ニテ全快次第出勤ノ旨ハ
 三 印刷物配布者ノ檢束

五月五日午前七時二十分頃日本橋区本石町一ノ一五
 先及全十七番地先道路ニ於テ無届ニテ別添宣傳印刷
 物ヲ配布セル

三 越え配達人

安 藤 豊 司
 高二十二年